

ジェンダーから見る 金子みすゞの生涯と詩

詩人の金子みすゞ（1903～1930）は、豊かな想像力と視点の逆転から優れた童謡詩を500作以上書きました。

「私と小鳥と鈴と」「こだまでしょうか」など、教科書にも掲載されています。一方で、女性として経験した悩みや疑問も、詩に書いています。「女の子」「光の籠」。

NHK・Eテレの番組「100分de名著 金子みすゞ詩集」で指南役をつとめた講師が、金子みすゞの生涯と詩を、ジェンダーの観点から語ります。

みすゞが生まれ育った山口県長門市と、詩を書いた下関市の写真も上映。希望者にサイン会実施。

文春文庫



まつもと ゆうこ
松本侑子（作家・翻訳家）

島根県出雲市生まれ。摂食障害の女子を描いた『巨食症の明けぬ夜明け』（集英社文庫）ですばる文学賞、太宰と情死した女性の視点から描いた評伝『恋の壺 山崎富栄と太宰治』（光文社文庫）で新田次郎文学賞。

金子みすゞを、実弟で作詞家の雅輔（がすけ）の日記を元に書いた小説『みすゞと雅輔』（新潮文庫）、最新刊は、詩の解説本『金子みすゞと詩の王国』（文春文庫）など。

近年は、日本初の全文訳・訳註付『赤毛のアン』シリーズ（文春文庫）の翻訳を手がけている。

7月8日(土)開場13:00
13:30～15:00

■会場：すてっぷホール

阪急電鉄宝塚線豊中駅直結「エトレ豊中」ビル5階

- 定員：100人(要申込み/先着順) ■参加費：無料 ■手話通訳あり
- 参加申込み：6/3(土)10:00より、電話・FAX・窓口・メール・Webフォームにて受付
- 一時保育：1歳～小学3年生/申込期限：7/1(土)15:00/子ども一人につき550円(税込み)

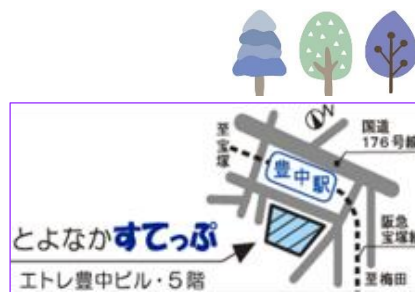
▼お申込・問い合わせ



〈講座担当〉TEL 06-6844-9773 FAX 06-6844-9706 kouza@toyonaka-step.jp

【主催】とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ（指定管理者：一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団）
〒560-0026 豊中市玉井町1-1-1-501（水曜休館） <https://toyonaka-step.jp/>

【後援】公益財団法人とよなか国際交流協会





FAX:06-6844-9706

メール:kouza@toyonaka-step.jp

下記に記入し、送信してください。

※FAXの受信後、担当者から確認の電話をします。
1週間以上電話がない場合、すてっぷまで電話
かメールでお問合せをお願いします。

7/8(土)すてっぷ2023男女共同参画週間事業 お申込みフォーム

名前(ひらがな)			年代	10代・20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・80代以上
住所	〒 _____	※町名までご記入ください。		
連絡先	電話			
	メール			

▼一時保育:子ども一人につき 550円(税込み) 定員:10人・先着順

持ち物:手拭きタオル・着替え・お茶(すべてにお名前を書いてください)

<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 7/1(土)15:00 締切	お子さんの名前(ひらがな)	年齢	歳	ヵ月
	* 保育の経験 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 初めて	* おむつ <input type="checkbox"/> している * トイレ <input type="checkbox"/> いえる <input type="checkbox"/> いえない		

▼質問があればお書きください。(当日時間の関係で、すべてにお答えできない場合があります。)

- ☆豊中市内在住を問わず、どなたでも参加いただけます。
- ☆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日は手指の消毒、検温にご協力をお願いいたします。
- ☆提供された個人情報、すてっぷ主催事業の運営や募集案内の目的において使用するほか、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供します。他の目的には一切使用しません。
- ☆申込後にキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
- ☆新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、中止となる場合があります。

すてっぷを活用しよう！ 豊中市民以外の方も、ご利用頂けます！



就労支援スペース
「すてっぷα」



情報ライブラリー



自習室
Myすてっぷ



貸ホール
貸会議室



とよなかフリーランス
MEETコミュニティ